

炭酸ガス半自動溶接技能者評価試験及び準備講習会

(一) 神奈川県溶接協会は、標記講習会及び評価試験を実施しております。この試験は日本工業規格(J I S)に基づいて実施されている溶接技術資格です。半自動溶接作業に携わる方はこの資格を取得されますようお勧めいたします。国際品質保証(I S O 9000s)や、P L法(製造物責任)対策としても品質の向上は欠くことの出来ないものです。溶接技術の向上を目指してこの資格を取得されますようご案内いたします。試験の内容につきましては裏面をご覧ください。

1. 期 日 講習開始9時・終了16時00分 予定

		学科講習会	実技講習会	実技講習会	試験日
2018年	2月	6日(火)	7日(水)又は	8日(木)	9日(金)
	4月	3日(火)	4日(水)又は	5日(木)	6日(金)
	5月	8日(火)	9日(水)又は	10日(木)	11日(金)
	6月	5日(火)	6日(水)又は	7日(木)	8日(金)
	8月	7日(火)	8日(水)又は	9日(木)	10日(金)
	10月	2日(火)	3日(水)又は	4日(木)	5日(金)
	12月	4日(火)	5日(水)又は	6日(木)	7日(金)
2019年	2月	5日(火)	6日(水)又は	7日(木)	8日(金)

2. 会 場 川崎市川崎区本町2-11-19 一般財団法人日本溶接技術センター

3. 申込み方法 *講習会は下記申込書に記入し受講料を添えて、一週間前までにご持参又は郵送してください。
*試験は別途申込書に記入し試験料金を添えて、試験予定日の約一か月前までにご持参又は郵送して下さい。試験申込書は、電話連絡でお送りいたします。
*申込み受付後に受講票及び受験票をお渡します。

4. 申 込 先 川崎市川崎区本町2-11-19 一般社団法人神奈川県溶接協会

電話 044-233-8367 FAX 044-246-5265

5. そ の 他 実技講習及び試験には作業着、靴、革手袋、保護眼鏡等を持参してください。

6. 講習会種目及び受講料 (消費税8%を含む) *会員料金は当協会会員の方の適用となります。

記号	種 目	協会会員料金(円)	非会員料金(円)
A	学科講習のみ	10,000	11,000
B	学科講習及び実技講習(薄板3.2mm)	29,000	31,000
C	" (中板9.0mm)	31,500	33,500
D	" (厚板19mm)	33,500	35,500
E	" (中板9.0mm) S C 組合せ	35,000	37,000
F	" (厚板19mm) S C 組合せ	37,000	39,000
G	実技講習のみ(薄板3.2mm)	19,000	20,000
H	" (中板9.0mm)	21,500	22,500
I	" (厚板19mm)	23,500	24,500
J	" (中板9.0mm) S C 組合せ	25,000	26,000
K	" (厚板19mm) S C 組合せ	27,000	28,000

パイプの実技講習料金につきましては別に問い合わせください

テキスト代 2365円

◎上記の金額には、評価試験の料金は含まれていません。

7. 受験料金 : 評価試験料金は、ホームページにも掲載されています。

アドレス <http://www.jwes-kanagawa.jp>

8. 振込みの場合・・・横浜銀行川崎支店 普通預金 2200225 シャ) カナガワケンヨウセツキョウカイ

炭酸ガス半自動溶接技能者評価試験受験準備講習会申込書

*

学科	実技希望日	受講者名	受講種目(記号に○をしてください)	講習料金	試験種目	試験日
月 日	月 日		A. B. C. D. E. F. G. H. I. J. K			
月 日	月 日		A. B. C. D. E. F. G. H. I. J. K			
月 日	月 日		A. B. C. D. E. F. G. H. I. J. K			

◎テキストを 冊購入する。

○← テキストを購入しない場合は○にレ点をしてください。

・申込者名・会社名

・料金振込みの場合、予定日を記入してください。

月 日 振込み予定

・住 所(郵便番号)

・担当者

・電 話

試験材	資格と記号	溶接方法	試験材寸法
薄板 (裏当て金なし)	基本級 SN-1F	下向き (板) 突き合わせ溶接	板の厚さ 3.2
	専門級 SN-1V	立向き	200×125×2枚
	専門級 SN-1H	横向き	溶接方向が200です
	専門級 SN-1O	上向き	開先はI型又はV型
	専門級 SN-1P	パイプ (管) // 100A	
中板 (裏当て金あり)	基本級 SA-2F	下向き (板) 突き合わせ溶接	板の厚さ 9
	専門級 SA-2V	立向き	200×125×2枚
	専門級 SA-2H	横向き	溶接方向が200です
	専門級 SA-2O	上向き	開先はV型
	専門級 SA-2P	パイプ (管) // 150A	
中板 (裏当て金なし)	基本級 SN-2F	下向き (板) 突き合わせ溶接	板の厚さ 9
	専門級 SN-2V	立向き	200×125×2枚
	専門級 SN-2H	横向き	溶接方向が200です
	専門級 SN-2O	上向き	開先はV型
	専門級 SN-2P	パイプ (管) // 150A	
厚板 (裏当て金あり)	基本級 SA-3F	下向き (板) 突き合わせ溶接	板の厚さ 19
	専門級 SA-3V	立向き	200×125×2枚
	専門級 SA-3H	横向き	溶接方向が200です
	専門級 SA-3O	上向き	開先はV型
	専門級 SA-3P	パイプ (管) // 200A	
厚板 (裏当て金なし)	基本級 SN-3F	下向き (板) 突き合わせ溶接	板の厚さ 19
	専門級 SN-3V	立向き	200×125×2枚
	専門級 SN-3H	横向き	溶接方向が200です
	専門級 SN-3O	上向き	開先はV型
	専門級 SN-3P	パイプ (管) // 200A	
中板 (裏当て金なし) 組み合わせ溶接 1～3層ティグ溶接 その後半自動溶接	基本級 SC-2F	下向き (板) 突き合わせ溶接	板の厚さ 9
	専門級 SC-2V	立向き	200×125×2枚
	専門級 SC-2H	横向き	溶接方向が200です
	専門級 SC-2O	上向き	開先はV型
	専門級 SC-2P	パイプ (管) // 150A	
厚板 (裏当て金なし) 組み合わせ溶接 1～3層ティグ溶接 その後半自動溶接	基本級 SC-3F	下向き (板) 突き合わせ溶接	板の厚さ 19
	専門級 SC-3V	立向き	200×125×2枚
	専門級 SC-3H	横向き	溶接方向が200です
	専門級 SC-3O	上向き	開先はV型
	専門級 SC-3P	パイプ (管) // 200A	

・この他にセルフシールドガスアーク溶接 (ノーガス) の資格が別にあります。

中板はSS-2F・2V・2H・2O・2P、厚板は、SS-3F・3V・3H・3O・3Pです。

試験内容は上記のSA-2及びSA-3と同じです。

・1F・2F・3Fの記号の資格は、基本級といいます。最初はこの資格を取得してください。

その後、専門級 (V・H・O・P) が受けられます。但し、基本給と専門級を同時に受験することもできます。

学科試験：はじめてこの試験を受ける場合は学科試験があります。講習会を受けてから受験されますようおすすめいたします。

受験資格：基本級の試験は、経験1ヶ月以上の者、専門級の試験は、経験3か月以上の者でいずれも15才以上です。

試験材の見取り図

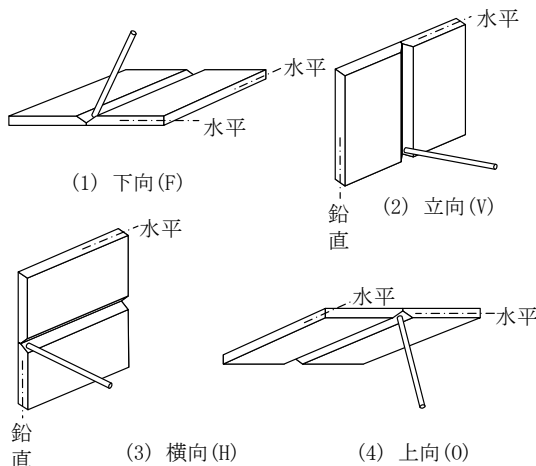


図1 板の溶接姿勢

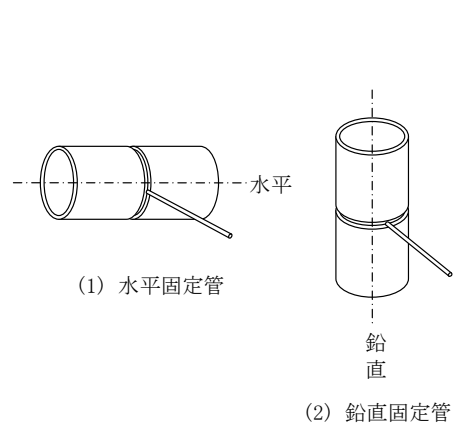


図2 管の溶接姿勢